

【第33号】

白河地域在宅医療拠点 センター通信

令和2年7月発行



一般社団法人 白河医師会
白河地域在宅医療拠点センター
副センター長 杉原常夫
〒961-0908

福島県白河市大手町 3-8 レジデンス楽市 I-105
TEL: 0248-21-8923 FAX: 0248-21-9267
平日 8時30分～17時15分 (土日祝日休み)

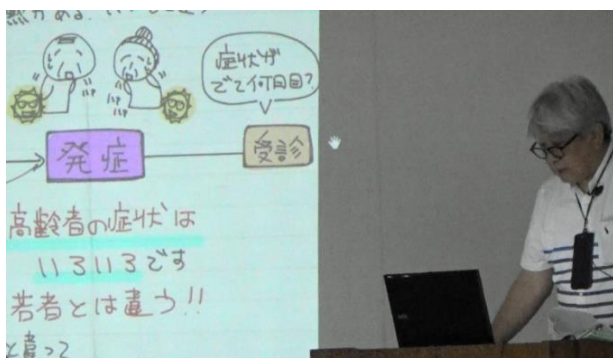
令和2年度第1回介護職員研修会開催

日時：令和2年6月18日(木) 18時30分から20時 場所：産業サポートセンター白河人材育成センター 参加者：23名
白河地区訪問介護職員協議会の介護職員の方々への研修会が6月18日(木)18:30 産業サポート白河人材育成センターをお借りして開催されました。今回の研修テーマは「新型コロナウイルス感染症の対策と予防について」。

日々、訪問介護業務にかかわる職員の方々へ自分自身を守るためどのようなことに注意して利用者様に接していけばよいのか、また利用者様にどのようなことを指導したらよいのかについて、講師に関元先生をお招きして開催されました。今回、参加者数は23名でしたが、新型コロナウイルス感染予防の観点から、収容人数132名の会議室に、ソーシャルデスタンスと言われる2m以上の間隔をとって座っていただき、講義を聴いていただきました。

また、入室時には非接触型の体温計を使い、検温も実施されました。

講義内容は今回の新型コロナ感染症の拡がり方、感染はどのようにして起こるのか、またどのような特徴的な症状があり、検査方法があるのか、その予防はどんな方法が有効か、また福島(白河地域)におけるPCR検査・病床の現状、さらに訪問介護をなさっている方々に一番大事な心構えは何かなど、基礎的なことから、きわめて実践的な事柄まで、多岐にわたり、参加者アンケートから、非常に有用な研修会だったとの評価が寄せられました。



白河地区訪問介護職員協議会総会 開催

5月20日(水)、白河地区訪問介護職員協議会総会が拠点センターで開催されました。

今年度の定期総会は新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、下記議案を書面による決議がなされ、いずれも可決されました。

- 第1号議案 令和元年度活動報告
- 第2号議案 令和2年度活動計画
- 第3号議案 役員改選

役員改選については、書記1名、庶務1名の改選以外、会長・副会長ほか役員の再任が決定されました。

ACPコアメンバーグループワーク

第38回ACPしらかわコアメンバーグループワークが5月18日(月)行われました。当日は、拠点センター及びメンバー所属の事業所でZOOMを使った形で開催されました。杉原副センター長より、特養・老健、あったかサロン等へのACP出前講座の進捗状況の説明、穂積医師より「MCS(メディカル・ケア・ステーション)を利用して」と題した事例発表が行われました。グループ長の東医師からは、いままでの活動の振り返りと2020年度目標のリマインド行われました。その中で、「ピンチはチャンス!」というキーワードで、ACPはCOVID-19(新型コロナウイルス)においてより切実で、新たな発想を生み出すチャンスとの説明がありました。

第39回ACPしらかわコアメンバーグループワークが6月15日(月)、白河地域在宅医療拠点センターにて開催されました。冒頭、杉原副センター長より、特養・老健、あったかサロン等へのACP出前講座の進捗状況および今年秋に予定している市民講演会のテーマ・内容について説明がありました。講師はしらかわコアメンバーのグループ長である福島県立医科大学白河総合診療アカデミー准教授 東久光先生、また拠点センター顧問で白河在宅支援診療所の穂積彰一先生シナリオによる寸劇を企画したい旨、提案がありました。

